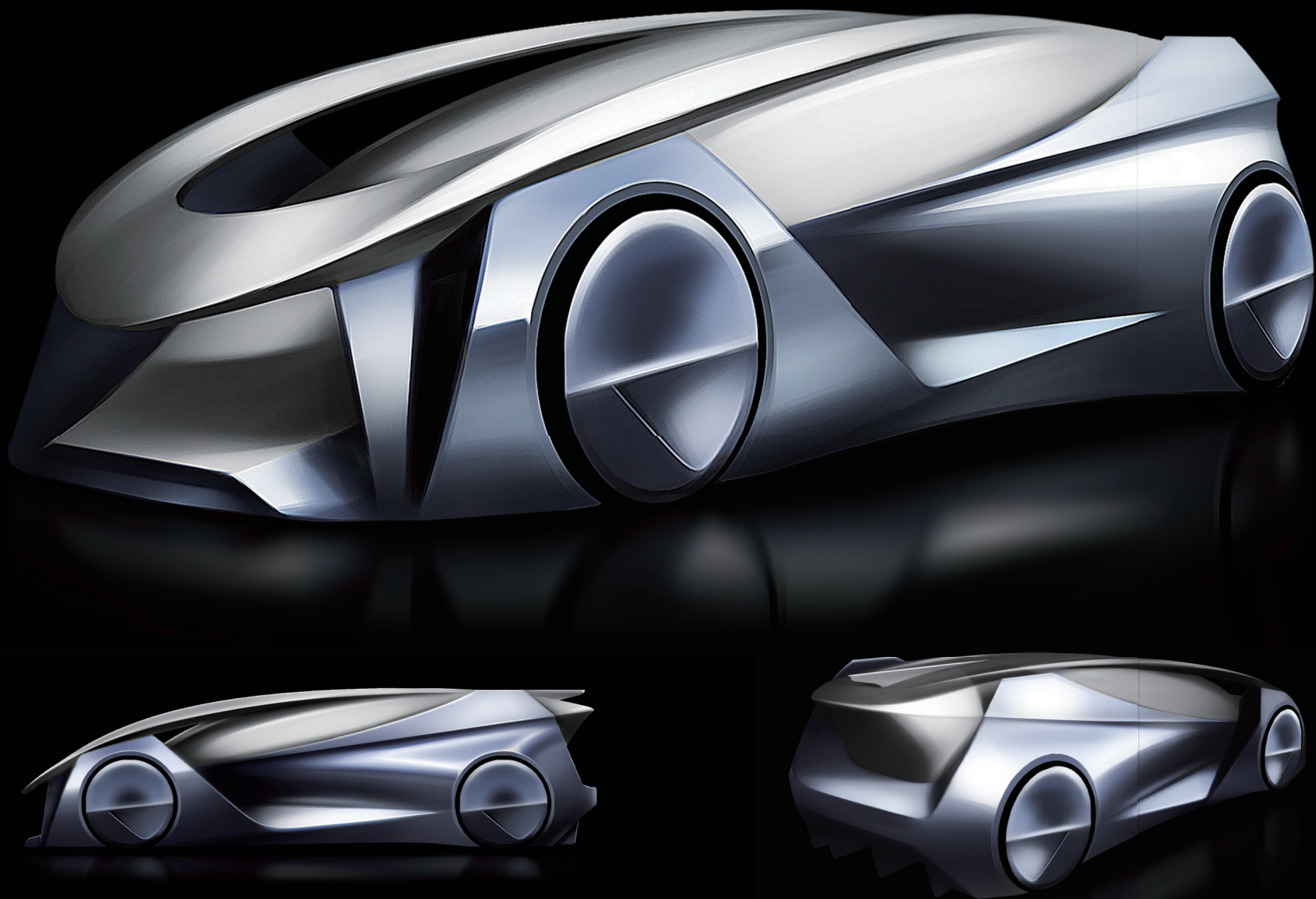


2040年の高速自動運転車 The High-Speed Autonomous Vehicle of 2040

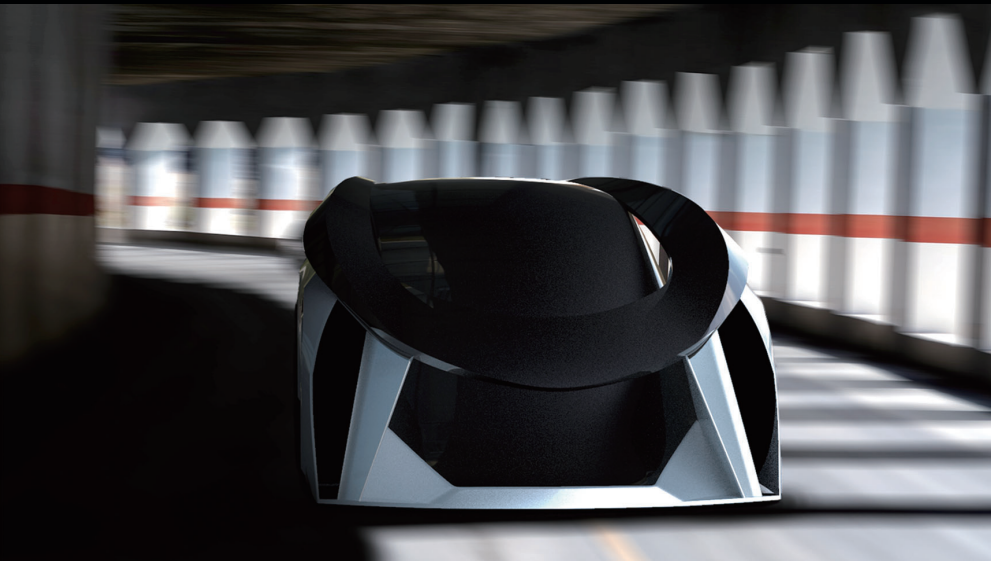


時速300kmで都市を結ぶモビリティ

自動車の電動化と自動化が進み、都市同士を自動運転車専用の高速道路が結ぶ2040年の未来。リニアモーターカーよりプライベートな空間で、航空機より環境負荷をかけない、移動そのものを楽しむことのできる新たな自動運転の提案。

Mobility Connecting Cities at 300 km/h

Imagine the world of 2040, where electric vehicles and passenger cars' automation has progressed immensely. Super high-speed expressways dedicated to autonomous vehicles have connected cities. A personal car offers more privacy than a Maglev train and is more environmentally friendly than an aircraft. With such a vehicle at your disposal, you can just sit back and enjoy the ride. My project is a proposal for a new means of transportation through the agency of autonomous vehicles.



空気を切り裂いていく形

時速 300km という高速の中で安定した自動走行をするモビリティ。その性能を実現し、コンセプトを強く主張するため、ボディの先端は限界まで低くした。滑らかに弧を描くシルエットのボディに周りの気流を積極的に利用して高速走行を安定させるパーツを融合させ、エアロダイナミックな形を追求した。



新しいインテリア

専用ターミナルで予約した車両に乗ってから、目的地到着までの間ユーザーが過ごすインテリア。この車は通常の窓ガラスを持たず、車内を覆うモニターがその役割を担っている。任意の風景を映し出したプライベートな空間でリラックスするだけでなく、高速で流れる外の世界を室内いっぱい映し出し、非日常を楽しむこともできる。